

関係人口は地域の子育てを支えられるのか

— 温海地域における新たな関係づくりの可能性 —

東京大学フィールドスタディ型
政策協働プログラム提案書

山形県鶴岡市温海庁舎

鶴岡市温海地域（旧温海町）

- ☞ 海・山・川・温泉からなる豊かな自然環境と高品質の農林水産物
 - 400年以上続く伝統的焼畑農法での栽培「焼畑温海かぶ」
 - しなの木の樹皮繊維を糸にする伝統工芸品「羽越しな布」
- ☞ 温海温泉は、開湯1200年の県内有数の温泉地
- ☞ 人口約6,500人の小規模で顔の見えるコミュニティ



温海地域の課題

▶ 深刻な人口減少

ピーク・・・1960年代の**約20,000人**

現在・・・2026年2月時点で**5,688人**

40年後・・・**約1,000人**規模に...

特に子育て世代の市街地・都市部
への人口流出が顕著

市街地へのアクセス
(約30～40km)

生活サービス機能
の低下

教育関連施設
の減少



地域の人だけで子育てを支えきれなくなる可能性が高い・・・

温海地域での取組

温海地域では地域内外の人が関わりながら子どもを育てる取組を行っています。



保育園留学



SEL教育の推進



温海未来塾

プログラムのテーマ

若者（大学生含む）は地域の子育てにどう関わられるのか？

地域の子育て世代 × 関係人口

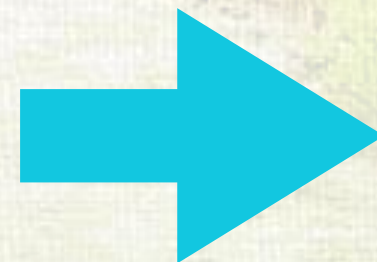


新しい地域コミュニティの
可能性を探る！

学生に取り組んで欲しいこと

- ・子育て世代へのヒアリング
- ・関係人口へのインタビュー
- ・地域活動や教育環境の調査
- ・他地域の事例研究

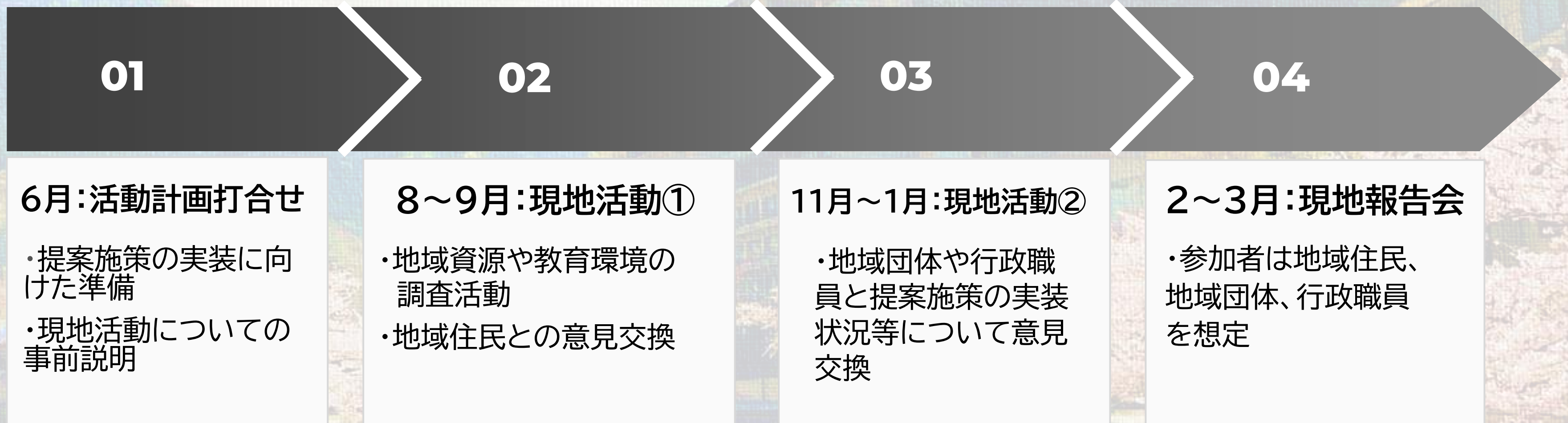
等



温海モデルの提案



スケジュール



目的や優先順位に応じて柔軟に調整しながら、
皆様を全力でサポートします！